

奄美のソテツが危ない！



世界中で恐れられているソテツの害虫が
奄美大島に侵入しています

その正体は、外来種のカイガラムシ
(学名:アウラカスピス ヤスマツイ, 英名: CAS(キヤス))

被害の特徴

★葉の裏面や付け根に白いカイガラムシが多数付着します



カイガラムシ
拡大写真



★激害になると、葉が黄白色になって枯れます

自然の葉が枯れた場合と異なり、
葉が立ったまま枯れます



カイガラムシが多くなると葉の表面や幹にもつきます



[参考]



自然に葉が枯れた場合、
旧葉はこのように垂れてきます

対策

①カイガラムシの付いた葉は切除し，次のいずれかの方法で処分してください

【被害葉が少ない場合】

- ・ 焼却するか，ビニール袋に入れてゴミに出す

【被害葉が多い場合】

- ・ 葉を現場で集積し，葉が露出しないようにシートなどで全体を被う

②葉の処分後はソテツ全体に薬剤を散布。その後もこまめに観察し，再発生したら追加散布を行う

主な登録薬剤

(令和5年8月現在)

農薬名	希釈倍数	使用方法	使用時期	使用回数
マツグリーン液剤2	250倍	散布	発生初期	5回以内
アプロードフロアブル	1000倍	散布	-	6回以内
クミアイアタックオイル(マシン油乳剤)	100倍	散布	-	-
ラビサンスプレー(マシン油乳剤)	100~200倍	散布	夏期	-

注) マツグリーン液剤2，アプロードフロアブルは年間使用回数に制限があります。
薬剤を頻繁に散布する場合は，マシン油乳剤を効果的に使用してください。

【注意事項】

- ・ 葉を切り取っても，葉の付け根付近や幹などにカイガラムシが生息しているので，薬剤は念入りに散布してください
- ・ カイガラムシは風や人の衣服に付着するなどして拡がるので，被害木処理の際は衣服等に付着しないように注意してください

**みんなで守ろう！
奄美のソテツ，奄美の宝**

⚠ 被害拡大を防ぐため，奄美大島からソテツを持ち出さないことに御協力ください

お問い合わせ先

最寄りの市役所・町村役場，鹿児島県大島支庁林務水産課林務係